

## 石田さんの京都旅行

10月28日、ヘルスケアアパートメント祇園に入居している石田さんが同所のスタッフらと共に車に乗り合わせ、メディアで話題のさまざまな食べ物を食べて回る1泊2日の京都旅行に向かった。

きっかけはテレビのバラエティ番組で取り上げられた死神チャーハン。石田さんは普段から食べ物にラー油や唐辛子のたっぷり入ったピリ辛のソースをかけている辛党で、辛い食べ物には興味津々。どれだけ辛いのか自分も食べてみたいと思ったという。



調理がはじまると店内に刺激的な臭気が漂い、厨房に近い客から順にゲホゲホとむせていく。



石田さんが念願の死神チャーハンを食べてみた感想は「辛いというよりもむしろ痛い！」といった感じで、「一口目からただただ痛かった」という。スタッフとともに“激辛のお助けアイテム”と銘打たれた甘いジュース・ラッキーを頼りに食べすすめていったが、真ん中に飾られた真っ赤な唐辛子だけはどうしても食べ切れなかった。

石田さんは普段から座っているうちにお尻が痛くなることがよくあり、長距離の旅行となるとそれが懸念だった。しかし当日はそうした痛みやつらさを感じることはまったく無く、「想像していたよりも楽だった」という。300キロを隔てた遠方である京都への旅行を無事に、楽しく終えることが出来た経験は大きな励ましになったらしく、今後も旅行をしてみたいですか、と尋ねると「旅行にはほとんど行ったことがないからどこへでも行ってみたい」と前向きな様子。提供できる季節が限られることから今回は食べられなかった黒いエビフライを食べるためにまた京都を訪れることも考えているという。

